

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	入居前の生活を確認し、生活が継続出来るようにアセスメント方法を工夫し、時間をかけてグループホームでの生活に反映する事に期待する。	入居者の思いや意向を把握し、安心して暮らせる環境にする。	アセスメント方法を工夫し、一人ひとりの思いや暮らし方の希望を把握する。	1か月
2	35	実際の災害に備えて、地域の方々の協力体制作りと連絡体制の構築に期待する。	災害時に、地域住民や消防団が速やかに避難誘導が出来る体制を作る。	昼夜を想定した避難訓練の際に、避難誘導員の他に、地域住民にも働きかけ、地域と共に行う。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。